

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

元トップリーガーによる基本重視のラグビー教室



アールズ ラグビー アカデミー
R's RUGBY ACADEMY
代表 片岡淳史さん

ラグビーを通じた 人間力の育成

「ラグビーと出会えたことで人間として成長することができました。ひとつのことを頑張り通すことで道が開けることを子ども達に伝えたいです。」こう話してくれたのは、市内でラグビー教室を運営する『R's RUGBY ACADEMY』代表の片岡さんです。

片岡さんは、花園中学校で顧問の先生に熱心に入部を勧められたのがきっかけでラグビーを始めました。最初は楕円形のボールに悪戦苦闘する毎日でしたが、必死でボールを追いかけるうちに夢中になり、ラグビーが生活の中心となっていきました。埼玉工業大学深谷高等学校(現・正智深谷高等学校)に進学後もラグビーを続け、厳しい練習を重ねた結果、全国大会では準優勝を経験。

立正大学を経て、NECに入社し、トップリーガーとして6年間活躍しました。引退後は、夢であったラグビー教室を開くため退路を断って退社し、現在に至ります。

昨年日本で開催されたラグビーワールドカップの影響もあり、ラグビーに興味を持つ子どもが増えてきましたが、華やかなプレーを好む傾向には警鐘を鳴らします。

「ラグビーは体を当てるスポーツなので、怪我を防ぐためにも基本が大事です。この教室を通じて、ラグビーの基本の修得とともに人間としての成長の手助けができれば。」と語る片岡さんのラグビー教室に、ぜひ一度足を運んでみませんか？



▲埼玉工業大学のラグビー場で子ども達にラグビーに必要な基本動作などを熱心に指導する片岡さん

片岡さんが運営する『R's RUGBY ACADEMY』のラグビー教室について、詳しくはホームページ(https://ra.raindofree.com/)をご覧ください。

『農業』で

深谷を元気に!

深谷市では、『儲かる農業都市心かや』の実現を目指し、『農業』を核とした産業のブランディングを進めています。問い合わせ/産業ブランド推進室(☎577 - 3819) 産業ブランド推進室 検索

アグリテックビジネスコンテスト

『DEEP VALLEY Agritech Award 2020』

最優秀賞受賞者決定!

農業の課題解決を目的としたビジネスコンテスト『DEEP VALLEY Agritech Award (ディープバレーアグリテックアワード) 2020』を10月16日にオンラインで開催し、各部門の最優秀賞が決定しました。

【現場導入部門】

(株)レグミン (東京都中央区)
代表 成勢卓裕、野毛慶弘
提案内容 ロボットによる自動農薬散布

【未来創造部門】

AGRIST(株) (宮崎県児湯郡新富町)
代表 高橋慶彦
提案内容 農業の人手不足を解決するキュウリ収穫ロボット

※DEEP VALLEY進出企業について

今回のコンテストに応募いただいた(株)レグミンは、提案内容に関する実証実験を加速させるため、本市に事業拠点を新設しました。

市では、DEEP VALLEYアグリテック集積(市内への事業拠点誘致)の第1号案件として、伴走型の支援を行っていきます。



▲ロボットによる防除作業の実証実験の様子

▼YouTube (左の写真の実証実験の動画)



ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる

ふっか 散歩

市役所本庁舎(新庁舎) その2

今日も市役所の新庁舎を紹介するよお〜♪東側サブエントランスの近くには体の不自由な方に優しい駐車場が2つ用意されてるよ〜! 福祉関係の窓口近くで便利だね♪それと『書かない窓口』っていうのがあるんだって! 早速探検してみよ〜!



◀まずは案内のスタッフさんに教えてもらって、受け付けの機械の前まで来たよお〜。住民票とか、いろいろある中から目的のメニューを選んで画面をタッチしたら番号札が出てきたよ! 広がった待合いロビーで、番号が呼ばれるまで待つよ〜と!



▲ふっかちゃんの番号が呼ばれたよ(ドキドキ)! はじめに本人確認資料を見せて、必要な書類の内容に応じて職員さんが聞き取りしてくれたよ! そしたら、出てきた紙に、『ふっかちゃん』ってサインしただけでほしかった証明書がもらえたよ〜!

ふっかちゃんのつづき
12月はイルミネーションの季節☆JR深谷駅・青淵公園・JR岡部駅…光のパレードを見に行こう♪Y(oOωOo)Y



心の広場

豊里小学校6年
(現豊里中1年)
毛利 徳雄さん



いじめはしてはいけない

最近、よくニュースなどでいじめられたり、悪口を言われて、『もういやだ』と思って自殺してしまったという大変悲しい事件をよく見ます。ぼくはそうやっていじめられている人がかわいそうだと思います。ぼく自身もいじめられるのは絶対いやだし、他の人がされているのを見ても、複雑で変な気持ちになります。だから、ぼくは絶対にいじめをしてはいけないと思います。

例えば、自分の周りでいじめられている人がいるとします。その人が近づいただけで逃げたり、「こっちに来るなよ。」と文句を言ってさげたりするようなことは、いじめに関わる行動だと思います。ぼくはいじめをしたり、からかったりする人は、なぜそのようなことをするのか分かりません。また、なぜいじめら

れる人が嫌がられるのかも理解できません。ぼくはこうしたいじめやからかいが起きないようにするために、いくつかの方法があると思います。

一つ目は、自分がいじめられたり、からかわれたり、差別を受ける立場の気持ちを考えることです。実際に経験してみないと、本当の大変さは分からないかもしれませんが、大切なことだと思います。

二つ目は、周りの人に優しい気持ちをもって接することです。相手がどれだけ大変かを考えれば、優しくすることはできるはずですよ。

三つ目は、自分のしたことをふり返ることです。自分の言葉や行動で相手がどう感じるか、どう思ったかを考えることが大切です。もし、誤った行動をしてしまったと感じたのであれば、次の時には相手を傷つけることのないように行動しないといけません。

自分とは考え方や立場のちがう人がいるのは当たり前です。いじめられるなど大変な思いをしている人を見かけたら、三つの方法をもとにどうすべきか考え、手助けできるようになりたいです。そうすれば、みんなが安心して生活できると思います。

そして、周りの人も一人一人がそうしていければ、さらにより世の中になっていくと思います。